

外国人(がいこくじん)の方(かた)へ やさしい日本語(にほんご)掲示板(けいじばん)



やさしい日本語(にほんご)を つかって
警察(けいさつ)から 教(おし)えます。



虐待(ぎゃくたい)から こどもを まもります

- ・ からだを たたく
- ・ 子(こ)どもに 性的(せいてき)な ことをする
- ・ ところを 傷(きず)つける
- ・ 食(た)べものを あげない

ぜんぶ 虐待(ぎゃくたい)です。



こどもは おとうさんと おかあさんが すきです。
こどもは 虐待(ぎゃくたい)されると かなしいです。
どうしたら よいか わかりません。
この 気持(きもち)ちは おとなになっても 消(き)えません。



虐待(ぎゃくたい)は 家(いえ)のなかで おこなわれます。
「虐待(ぎゃくたい)かもしれない」と 思(おも)ったときは 児童相談所(じどうそうだんしょ)や
警察署(けいさつしょ)に 必(かならず)連絡(れんらく)してください。

～ 女性(じよせい)を 守(まも)る 方法(ほうほう)です～

女性(じよせい)は 男性(だんせい)に くらべて レイプ ぬすまれる なぐられる など あぶないことが 多(おお)いです。

いつ どこで あぶないことが あるか わかりません。

注意(ちゆうい)して あぶないことを 少(すく)なくします。

1 レイプから 自分(じぶん)を 守(まも)ります。

犯人(はん にん)は、女性(じよせい)が ひどりでいる 家(いえ)に 来(き)ます。

夜(よる) ほかの人(ひと)が いない ところで 女性(じよせい)に 近(ちか)づきます。



外(そと)を 歩(ある)くときに きをつけること。

夜(よる)、暗(くら)い道(みち)、ほかの人(ひと)が いない道(みち)は 一人(ひとり)で 歩(ある)かないでください。タクシーに 乗(の)ってください。



携帯電話(けいたい でんわ)を つかいながら 歩(ある)くのは あぶないです。

音楽(おんがく)を 聞(き)きながら 歩(ある)くのは あぶないです。

犯人(はん にん)が わかりません。

あぶないと思(おも)ったときは おおきな 声(こえ)をだして たすけてもらいます。

防犯(ぼうはん)ブザーを つかいます。



防犯(ぼうはん)ブザー

これは 大(おお)きな 音(おと)が 出(で)ます。

あぶない 人(ひと)が 来(き)たときに 使(つか)います。

荷物(にもつ)は 車道(しゃどう、くるまがとおる道(みち))と はんたいの手で 持(も)ちます。

家(いえ)に 帰(かえ)るときや 家(いえ)に いるときに 注意(ちゆうい)すること

家(いえ)に 来(き)た人(ひと)の 名前(なまえ)や 来(き)た りゆうを 聞(き)いてから ドアを 開(あ)けてください。

家(いえ)に 着(つ)いたとき ドアを 開(あ)けるとき 近(ちか)くに 人(ひと)が いないか 見(み)てください。

家(いえ)から 出(で)るとき、寝(ね)るときは かならず 鍵(かぎ)を かけてください。

洗(あら)った あとの 下着(したぎ)は 外(そと)に おかないでください。

- 2 「ストーカー:とても嫌(いや)な人(ひと)です。何回(なんかい)も あなたの 家(いえ)に 行(い)ったり、いつも あなたに 電話(でんわ)を 架(か)けたりします。」から 自分(じぶん)を 守(まも)ります。

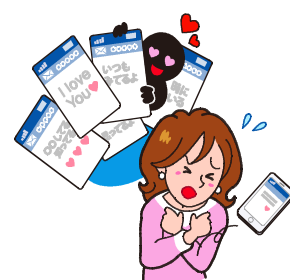
ストーカーは いろいろな 方法(ほうほう)で 女性(じょせい)の 近(ちか)くに 来(き)ます。らんぼうになり あぶなくなる時(とき)が あります。

【自分(じぶん)を 守(まも)る 方法(ほうほう)】

「いやです」「やめてください」と はっきり 言(い)ってください。

なまえ 電話番号(でんわばんごう) 家(いえ)の場所(ばしょ)は 知らない人(ひと)に 教(おし)えないでください。

電話(でんわ)の内容(ないよう)、メール、手紙(てがみ)などを ぜんぶ 残(のこ)してください。



- 3 結婚相手(けっこんあいて「夫(おつと)や妻(つま)」)に なぐられたり けられる ことから 自分(じぶん)を 守(まも)る

結婚相手(けっこんあいて)でも なぐったり あぶないことを するのは 法律(ほうりつ) 違反(いはん)です。

法律(ほうりつ)の 力(ちから)で あなたを 守(まも)る 「保護法令制度(ほごほうれいせいど)」が あります。

一人(ひとり)で こまっている 人(ひと)は 命(いのち)が あぶなくなる 前(まえ)に 相談(そうだん)してください。

【相談窓口:相談(そうだん)したいときに かける 電話番号(でんわ ばんごう)】

- 県民安全相談センター:秋田県(あきたけん)の警察(けいさつ)
018 - 864 - 9111(#9110)
- 性犯罪被害相談電話:女性(じょせい)のための電話番号(でんわ ばんごう)
0120 - 028 - 110(#8103)
- 大館警察署住民安全相談所:大館市(おおだてし)の警察(けいさつ)
0186 - 42 - 4111

自転車(じてんしゃ)に乗(の)るルール

日本(にほん)では 自転車(じてんしゃ)の 事故(じこ)が たくさん あります。
自転車(じてんしゃ)にのる人(ひと)は ルールを 守(まも)ってください。

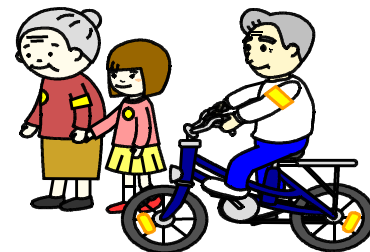


☆ 自転車(じてんしゃ)にのる人(ひと)は 車(くるま)を 運転(うんてん)する人(ひと)と
おなじです ☆

自転車は 車(くるま)や オートバイと おなじくらい あぶないです。
ある人(ひと)と ちがいます。車(くるま)を 運転(うんてん)することと おなじです。
ある人(ひと)に けがを させないでください。車(くるま)に ぶつからないでください。

【自転車(じてんしゃ)にのる人へ】

- 交差点(こうさてん)で かならず とまってください。
- 自転車に のるとき、ふたりで のらないでください。
傘(かさ)を ささないでください。
携帯電話(けいたいでんわ)・スマホをつかわないでください。あぶないです。
- まがるときや 道(みち)をわたるとき、車(くるま)や あるいている人に
注意(ちゅうい)してください。
- 夜(よる)は ライトを つけてください。
- 自転車に 光(ひか)るテープを つけてください。
- お酒(さけ)を のんだら 自転車に のらないでください。



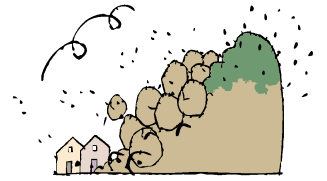
災害(さいがい)に 備(そな)える

雨(あめ)が たくさん 降(ふ)って 山(やま)が くずれる ときが あります。あぶないです。

「いつもと ちがう」と 思(おも)った ときは 警察署(けいさつしょ)に
電話(でんわ)してください。(0186-42-4111)

土砂災害(どしゃさいがい:山(やま)や 崖(がけ:山(やま)の急(きゆう)な ところ)
の土(つち)が おちてくること)の 前(まえ)に わかること。

- 崖(がけ)から ちいさい石(いし)が おちてきます。
- 地面(じめん)が 割(わ)れます。
- 土(つち)の におい、ものが 燃(も)えた においが します。
- 山(やま)の 途中(とちゆう)から 水(みず)が できます。
- 山(やま)から いつもと違(ちが)う 大(おお)きな 音(おと)が します。



このような いつもと ちがうことが あります。あとで 山(やま)が くずれます。あぶないです。

けがを しないでください。じぶんを 守(まも)ってください。

2011年(ねん)の おおきな 地震(じしん)の あと じぶんを まもる じゅんぴをする
人(ひと)が たくさんいます。地震(じしん)や 大雨(おおあめ:たくさんふる雨)、
土砂災害(どしゃさいがい)は いつ あるか わかりません。

あぶないと おもった ときは ほかの 人(ひと)にも 教(おし)えて あんぜんな ところに にげます。

土砂災害(どしゃ さいがい)から にげます。

- ハザードマップ(はざーどまっぷ:災害(さいがい)の ときに 使(つか)う 地図(ちず)です。
あぶない 場所(ばしょ)や にげる ところが わかります。)を 見(み)てください。
- 避難場所(ひなんばしょ:にげるところ)が どこに あるか しらべてください。
- たべもの、水(みず)、懐中電灯(かいちゆうでんとう:手(て)に持(も)つ電気(でんき))を
自分(じぶん)で じゅんぴしてください。
- 家族(かぞく)と にげるところ いっしょに 会(あ)うところを 話(はな)してください。

家族(かぞく)や ともだちと 地震(じしん)、大雨(おおあめ)、土砂災害(どしゃ さいがい)のことを
話(はな)してください。じゅんぴを してください。

